

生活協同組合コープさっぽろ



- ・豊かなくらしと持続可能な環境保全型のまちづくり
- ・無限の可能性が広がる子どもたちの豊かな心を育てるまちづくり
- ・くらしの安心を願い助け合いの和を広げていくまちづくり
- ・地域で取り組むボランティアを大切にするまちづくり
- ・その他両者の協議により決定した事項

コープさっぽろは、2016年に創立50周年を迎え、「次の50年の安心と革新を築く」をスローガンに、持続可能な地域社会を目指し、行政と連携して北海道の課題解決に向けた事業を進めています。2018年には、地域のニーズに応えるため地域政策室を設け、市町村への訪問活動を始めました。

連携中枢都市圏においても、買物不便地域への対策や高齢者の見守り活動、子育て支援など、人と人、人と食、人と未来を「つなぐ」取組を通じて、圏域の魅力・活力あるまちづくりに貢献していきます。



さっぽろ ×
連携中枢都市圏



札幌市では、人口減少・少子高齢社会にあっても、圏域内の活力を維持し、魅力あるまちづくりを進めるため、関係11市町村（小樽市、岩見沢市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村、南幌町及び長沼町）とともに、「さっぽろ連携中枢都市圏」を形成しました。

さっぽろ圏域は、構成市町村がそれぞれの特徴を活かしながら、密接な連携と役割分担の下で、住民生活や圏域経済に資する取組を行うことにより、住みたくなる人が多くなる、投資したくなる会社が増えていく、さまざまな面で「選ばれる」圏域を目指していきます。

【札幌市 HP】 <http://www.city.sapporo.jp/kikaku/renkeichusu/renkeichusu.html>